



新島襄が卒業した米国アーモスト大学のトム・グレティール学長に、6月28日、同志社大学から名誉博士号が贈られた。

同志社は従来から、アーモスト大学学長に対して就任後まもなく名誉学位を授与することが慣例となっており、今回の授与も'94年の同学長就任に祝意を表したものだ。ア大では'94年にアーモスト・同志社委員会が設置されており、このたびの学位授与にも、両校の友好強化と学術交流のいっそうの発展への願いが込められている。

● アーモスト大学学長に名誉学位

アーモスト館での贈呈式。岩山大学長から紫色のフードと学位記が、アーモスト大学のトム・グレティール学長に贈呈された。



左から、岩山大学長、グレティール・アーモスト大学学長、松山総長、深田法学部長

野本真也理事長から一人ひとりに辞令が手渡された。



1996年度の全同志社教職員入社式が4月2日(火)、大学神学館礼拝堂で行われた。今年同志社教職員になったのは、大学24人(教員17人、職員7人)、女子大学11人(教員9人、職員2人)、女子中学・高校3人(教員のみ)、香里中学・高校1人(教員のみ)、中学2人(教員のみ)、国際中学・高校1人(教員のみ)の合わせて42人であった。

● 全同志社教職員入社式



樋口和彦神学部教授の奨励
(本文32ページに全文掲載)

岩倉校地にある醇化館は、昭和天皇即位大礼で二条離宮内に造営された饗宴場の一つが昭和6年に同志社高等商業学校に下賜されたものを移築した建物で、現在は標本館として使われている。この標本館には約8000点の動物標本が収蔵されている。これらは、元同志社予科教授故加藤延年先生が終生の事業として蒐集されたもので、「加藤コレクション」とも呼ばれている。下は今年の大雪で損傷した同館の屋根の修理中に発見された鬼瓦で、当初は菊の御紋であったと考えられるが、その後の台風か何かで破損した際の復旧時に同志社徽章がつけられたのではないかというのが、施設部管財課の見解である。



● 醇化館（標本館）— 加藤コレクション



カモノハシ



チョウセントラ



ニホンカワウソ



トキ



アマミノクロウサギ